



電気学会 IEEJ プロフェッショナル アクションレポート  
2014年10月・第27号

IEEJ プロフェッショナルニュース

ニュース1. IEEJプロフェッショナル会 第2回 (IEEJプロフェッショナル第6回) 総会議事録

1. 日時 平成26年8月19日(火) 17時～19時10分
2. 場所 一般財団法人主婦会館 8階
3. 出席者 招待者5名(電気学会会長、副会長、専務理事、総務企画理事代理、技術者教育課長)、IEEJプロフェッショナル26名
4. 議事
  - 4.1 審議事項
    - (1) IEEJプロフェッショナル会会則の改正案が提案された。一部文言修正の提案があり、承認された。内容は設置趣旨、会の運営、幹事会の位置付けなどである。
    - (2) IEEJプロフェッショナル会幹事会メンバーが提案され、承認された。
    - (3) 平成25年度の会計報告があり、承認された。
  - 4.2 平成25年度活動報告
    - (1) IEEJプロフェッショナル会の活動報告がされた。定例会は年9回(うち2回見学会)、総会1回、講演会1回であった。
    - (2) 電気理科クラブの理科支援活動、展示会への出展などの報告があった。
  - 4.3 深尾 正氏の話  
「IEEJプロフェッショナル制度創設の目的・目標と今後の期待」  
IEEJプロフェッショナル制度の発端、制度設計にあたって留意した事柄、学会内外からいただいたアドバイス、発足までの主な事項、IEEJプロフェッショナル申請勧誘とプロ活躍先の発掘活動、IEEJプロフェッショナル独自の活動、IEEJプロフェッショナル制度の基本理念と今後の期待などの話であった。
5. 懇親会  
招待者の紹介、新参加者の紹介、主賓挨拶(生駒電気学会会長)のあと乾杯は酒井専務理事で懇親会が開催された。

以上



## ニュース2. IEEJプロフェッショナル会第62回定例会議事メモ

1. 日時 平成26年9月18日(木) 15時～16時55分
2. 場所 電気学会会議室
3. 出席者 三上亘、深川裕正、伊藤二郎、植田正紀、木村軍司、熊田 稔、小山徹、島田健夫三、谷口 元、寺嶋正之、羽片日出夫、深尾正、藤原靖隆、森末道忠
4. 講演会 森末道忠氏「知的財産権訴訟における新しい専門委員制度」
  4. 1 講演概要 知的財産訴訟(知的財産権と訴訟、特許出願件数の概要、知的財産高等裁判所)、専門委員制度(設立、目的、身分と分野、事件関与のあらまし、事前準備、争点整理手続)、専門委員を務めた感想と今後の課題などの講演であった。
  4. 2 質疑応答 どれだけオープンになっているか。和解もある。訴えたことだけ判決する。特許は検索システムが出来ている。アメリカと日本の特許の制度の違い。訴訟には1件1,000万円位かかる。1件持つと2カ月位かかり、1年に1件程度しかできない。あくまでも社会貢献である。
5. 議事
  5. 1 IEEJプロフェッショナル会第2回(IEEJプロフェッショナル第6回)総会議事録を紹介した。深尾正の話はホームページに載せている。
  5. 2 プロジェクトの進捗状況  
電気理科クラブ谷口代表から最近の状況の説明があった。無線従事者養成課程講習会については第2回を実施検討中である。実施にあたっては受講者の紹介をお願いしたい。また、サイアンスアゴラへの参加は今年も計画しており、11月8日と9日が実施である。「平成26年度電気学会教育支援資金による支援事業の募集」については9月末に提出を計画している。

以上